

平成26年度当初予算 予算要求シート

整理番号	38 - 058	マスタープラン 3つの挑戦	-	マスタープラン 施策番号	3 - 4	局・課名	教育委員会事務局・学校総務課
区分	その他一般施策						(単位 千円)

事業名	理科教育等設備整備事業(小学校)	平成24年度決算額	平成25年度予算額	平成26年度要求額
関連事業		事業費	8,903	9,000
		事業期間	H ~ H	全体事業費
事業目的	今年度要求のポイント			
	国庫補助金(補助率 1/2)を活用し、1年間で整備する学校数を増やし、実験器具や教材を充実させる。			
事業内容	主な要求内容			
理科・算数に関する教材(例：実験器具、天体模型、図形展開模型、人体模型など)を、国庫補助金を活用し整備する。				(単位：千円)
	項目	25年度予算	26年度要求額	内容・積算等
	理科教育等設備整備事業(小学校)	9,000	8,400	280,000円×30校
	その他			
	合計	9,000	8,400	
スケジュール(経過及び今後展開)			その他 特記事項	
【経過(～25年度)】	【26年度】	【今後(27年度～)】	平成25年度から本事業に関連する人件費コストを縮減すべく、学校総務課所管事務の一部を総務事務センターに移管した。	
各学校の設備率を精査したうえで、国庫補助金(補助率1/2)を活用しながら設備の更新・充実を図っている。	新学習指導要領における学習内容に対応すべく、従来の国庫補助金を積極的に活用して設備の更新・充実を図る。	国庫補助金を積極的に活用することにより、新学習指導要領に明示された理数教育の充実を推進する。それに併せ、学校現場における設備の状況もふまえ、理科と算数・数学の比率等、適切な予算規模について検討する。		